

2019年度 浅井浩一元気塾 ～働き方改革と現場リーダー育成～

《今年度統括テーマ》

【職場の活性化と人材育成そして変革リーダーの育成をどう進めるか】

期 間 2019年4月～2020年3月(毎月1回全11回) 18:30～20:30
会 場 一般社団法人 経営研究所 会議室
定 員 30社(申込順・年度途中でのご参加も可能です)
年会費 1社200,000円(分納可) 個人90,000円(分納可)

コーディネータ

浅井 浩一 (一般社団法人日本マネジメントケアリスト協会理事長)
中村 佳正 (株式会社ブレーンセンター取締役)
内野 崇 (学習院大学経済学部教授/株式会社関電工取締役)

一般社団法人 経営研究所

『浅井浩一元気塾』のご案内

いかに崇高なビジョンを掲げても、それが実行に移されなければ何の価値も生みません。経営ビジョンとそれを実行する現場との「かけ橋」を担うのは、いうまでもなく企業変革の要たるミドルマネジャーにほかなりません。これからの時代に求められる真の変革リーダーとは？一方、職場に目を転ずるならば、閉塞感におおわれ、沈滞しきった職場になっていないでしょうか。現場の活力と元気に陰りはみえないでしょうか。人は着実に育っているでしょうか。沈滞しきった職場をどう活性化したらよいか、働き方改革が叫ばれるなか、人々の活力と元気を取り戻すにはどうしたらよいか。

本研究会は、現場を牽引する人材のマネジメント力向上を図りたいという多くの企業の期待に応えるため2014年に創設され、塾生から極めて高い満足度を得ています。

コーディネータは、多くのリーダーシップに関する本の中で最も注目を集めベストセラーとなり、現在ロングセラーとして数多くの企業でリーダーシップ教本として活用されている『はじめてリーダーになる君へ』の著者浅井浩一氏で、まさに現場の実践の中にあって変革リーダーであり続けた浅井氏を中心に、上記の問題の本質に迫り、解決に向けた具体的、実践的な処方箋を提示します。

浅井氏は、JTに「どんなにがんばっても偉くなれない立場」で入社し、日本一小さな工場勤務から最年少営業所長、歴代最年少支店長に大抜擢され、「チームが丸となるマネジメント手法」により、ばらばらだったチームを互いに助け合えるチームに変革、職場再建のプロとして閉塞感に陥っていた組織を次々と活性化させ日本一に導きました。

JTの現場マネジメントに携わりながら、現役会社員としてビジネススクールの教壇に立ち、様々な業界の1万人以上のリーダーを指導してきた実践の変革リーダー浅井氏に、「変革のマネジメント」に精通する内野を加え、二人のコーディネータを中心に、明日からの実践に結びつく具体的なヒントをいただける多彩なゲストを招聘。講義と塾生同士の本音のディスカッションを通じ、机上の空論ではない「実践的な学びの場」をご提供したいと考えます。(内野)

【2019年 研究会年間予定】

(原則第4水曜日 8月休会)

18:30～20:30

第1回	4月24日(水)	「成功するリーダーのための“言葉遣い” ～言葉を変えると、周囲が自然と動き出す～」 大石 典史氏 (銀座コーチングスクール丸の内校 代表)
第2回	5月22日(水) 日程変更	「わが人生を語る～チームマネジメントと人を育てる～」 近藤 欽司氏 (元全日本女子卓球監督 -日本卓球界の中興の祖)
第3回	6月26日(水)	「社外人脈の作り方 ～ビジネスパーソンはこれからどう社会と向き合っていけばよいのか～」 笹川 祐子氏 (株式会社イマジンプラス 代表取締役社長)
第4回	7月24日(水)	「わが人生を語る～成長の軌跡～」 神田 正氏 (株式会社ハイディ日高 代表取締役 取締役会長)
	(8月 休会)	
第5回	9月25日(水)	「『職場と人』のマネジメントと変革について」 守島 基博氏 (学習院大学経済学部 教授)
第6回	10月23日(水)	中間総括 浅井ショート講義、ディスカッション① ファシリテータ:浅井 浩一 (コーディネータ/日本マネジメントケアリスト協会 理事長)
第7回	11月27日(水)	「協業とマネジメント～より大きな成果を上げるために」 高倉 伸一氏 (株式会社宮川製作所 取締役管理本部長)
第8回	12月25日(水)	(法政大学 教授を予定しております)
第9回	1月22日(水) 日程変更	中間総括 浅井ショート講義、ディスカッション② ファシリテータ:浅井 浩一 (コーディネータ/日本マネジメントケアリスト協会 理事長)
第10回	2月26日(水)	「リーダーの習慣が組織を変える ～これからの時代に求められるリーダーのパラダイムとは～」 斎東 亮完氏 (一般社団法人7つの習慣アカデミー協会 代表理事)
第11回	3月25日(水)	年間総括 内野 崇 (コーディネータ/学習院大学経済学部 教授)

注:各回のテーマは(仮)で、変更になる場合もございます

昨年(2018年度) 浅井浩一元氣塾 テーマ及び提言者(全11回)

「なぜ? 目の輝きを失っていた社員がイキイキと働ける職場に変わっていったのか」

阿部 恒久氏 (ソネット株式会社 取締役統括マネージャー)

「今、注目の組織開発をどう進めるか」

渡邊 壽美子氏 (株式会社富士ゼロックス総合教育研究所
ビジネス・ソリューション開発部 ソリューション開発グループ長)

「人が輝く組織づくり」

大久保 寛司氏 (人と経営研究所 所長)

「私の目線と経験からみたマネジメントの苦労と工夫」

後藤 泰隆氏 (三菱地所株式会社 街ブランド推進部長)

「マネジメントのコミュニケーションとバランス感覚」

与都(よいつ) 貴哲氏 (ユニアデックス株式会社 エクセレントサービス第二本部東日本サービス統括部長)

「現場の仕事と働き方改革をめぐって」

加藤 木綿美氏 (二松學舎大学国際政治経済学部 専任講師)

「企業組織におけるダイバーシティについて」

チョン ユヒ氏 (学習院大学国際社会科学部 教授)

「ANAにおける客室乗務員の人材育成について～女性の活用を中心に～」

小沢 ちあき氏 (全日本空輸株式会社 ANA人財大学 研修・グローバルチーム・マネージャー)

年間総括

内野 崇 (コーディネータ/学習院大学経済学部教授)

メンバーの実践紹介、ディスカッション①～②

【コーディネータ紹介】

浅井 浩一

JT(日本たばこ産業株式会社)の歴代最年少支店長を経て、現在一般社団法人日本マネジメントケアリスト協会理事長に就任。二松學舎大学国際政治経済学部講師も兼任。「助け合えば、個人も組織も元気になる」をメインテーマに、業種を問わず、数多くの企業、大学、ビジネススクール、行政機関等で幅広く講演・コンサルティングを行う。これまで1万人以上のリーダーを指導し、「意識と行動を変える超実践派」の第一人者として極めて高い評価を得ている。著書「はじめてリーダーになる君へ」(ダイヤモンド社)は、アマゾン・リーダーシップ部門のベストセラーとなり、現在ロングセラーとして数多くの企業でリーダーシップ教本として活用されている。

中村 佳正

株式会社ブレンセンター取締役。一般社団法人ソーシャルシフト・ラボ理事。30年にわたり、IR/CSRジャンルを始めとする企業コミュニケーション支援事業に従事。現在約500社の上場企業クライアントに対してコーポレートガバナンス強化やインナーブランディングなどをテーマとするコンサルティングを担当。

内野 崇

東京大学大学院経済学研究科博士課程を経て、現在、学習院大学経済学部教授。国内企業を中心に数多くのコンサルティング、研修・教育に従事。日本生産性本部経営アカデミー・トップマネジメントコース他のコーディネータ。学校法人学習院企画部長として学校改革に携わる。株式会社関電工取締役。著書に『変革のマネジメント』(生産性出版)、『企業文化・業績と強い関係』(共著論文、日本経済新聞)、『組織の経時的分析』(経済論集)、『戦略論と組織論の融合をめざして』(経済研究)『戦略型経営』(共訳、ダイヤモンド社)ほか多数。

【経営研究所とは】

経営研究所は昭和21年に故高宮晋先生(東大、一橋大、上智大名誉教授)によって学者と企業が共同で近代経営のあり方を研究すべく設立された会員制の非営利団体です。当時は他に類似の機関がなかったために、「経営研究所」がそのまま固有名詞となり、今日に至っております。1996年より故土屋守章(東京大学名誉教授)が、さらに2010年6月より寺本義也(前早稲田大学大学院教授)が引き継ぎ、2013年9月まで丸の内地区を拠点に経営学及び関連学問の研究関心等、大学と企業の実務的課題を結びつける役割をはたしてまいりました。創立以来70有余年、着実に発展の地歩を固め今日に至るわけではありますが、2013年10月をもって改めて21世紀にふさわしい研究所としての基盤整備に着手し、「一般社団法人経営研究所」として再スタート致しました。

『知と実践の交流の場として、また智の発信基地』としての役割を担うなかで得た成果を、広く企業の実務において活かしていただくとともに、産業界及び学会の発展に資することを狙いとしています。

【研究所の活動と特色】

～わが国を代表する産・官・学の各界の“知と人”を結集した『研究会』が活動のメイン！～

経営研究所は、経営の根幹にかかわるテーマごとに研究会を設け、各研究会の活動を経営研究所のコアにしています。各研究会にあっては、講義形式、セミナー形式をとらず、実務者、研究者等を中心に参加メンバーの知的格闘技を重視し、毎回、わが国を代表する多彩なゲストを招聘し、ゲストのプレゼンテーションにつづいて、参加者(ビジネスパーソンと研究者が中心)との間で、各回1時間ないし1時間半にわたって議論を重ねます。単なる勉強の場にとどまることなく、その論議を通じて問題を深く掘り下げ、また参加者が相互に切磋琢磨するとともに、実務上、研究上の新しい着想と、知ららびに実践への指針を得ることをめざします。各研究会は、上記の研究会活動を通じて、それぞれに質の高い提言と討論がなされるのみならず、しっかりしたドキュメントを提供します。

【参加申込方法】

年会費 1社 200,000 円(分納可)
 個人 90,000 円(3 回まで分納可、請求書・領収書ともにご本人名義となります)
 *年度途中でのご参加も可能です。尚、年会費はお申込み頂いた月より1年間分となります。
 次年度より自動更新となります。

申込方法 所定申込書に必要事項をご記入の上、FAX かメールでご送付下さい。
 入会は会社単位で、1社3名の会員まで登録ができます。
 個人の場合はご本人のみとなります。

連絡先 一般社団法人 経営研究所 事務局
 〒100-0005 東京都千代田区丸の内 2-5-2 三菱ビル B1F
 TEL 03-5220-2881 FAX 03-3217-0208
 E-mail keieikenkyusho@keieik.or.jp
 URL <http://www.keieik.or.jp>

【会場案内図】



【三菱ビルへの行き方】

- ・JR
 「東京駅」(丸の内南口).....徒歩約3分
 京葉線「東京駅」10 番出口より直結
- ・地下鉄
 千代田線「二重橋前駅」4番出口.....徒歩約2分
 丸の内線「東京駅」地下道経由.....徒歩約3分
 都営三田線「大手町駅」D1出口.....徒歩約4分
 東西線「大手町駅」B1出口.....徒歩約6分

2019年度 浅井浩一元氣塾 参加申込書

201__ 年 月 日

会社名

所在地 〒

	ふりがな 登録者氏名	TEL E-mail
	所属部署および役職名	
	ふりがな 登録者氏名	TEL E-mail
	所属部署および役職名	
	ふりがな 登録者氏名	TEL E-mail
	所属部署および役職名	

※1 請求書送付先は、こちらに丸印をつけて下さい。

※2 オールインワン制度でのご参加の場合は、右記に を入れてください。